

平成29年3月1日発行 発行・編集／香川県高等学校PTA連合会事務局 高松市西内町7番11号 香川県高等学校PTA会館内
TEL.087-851-4614 FAX.087-851-4628 E-mail:info@kagawa-koupren.com URL:http://kagawa-koupren.com/



第23回 大学・専門学校訪問研修会 兵庫 報告

方面

空が深く澄み渡る秋、10月14日（金）・15日（土）、県下高等学校から保護者・教職員等60名の参加を得て、兵庫の大学（校）を訪問しました。

武庫川女子大学・短期大学部

大学6学部14学科、短期大学7学科、大学院6研究科を有する日本最大の女子総合大学。清潔で美しい施設と充実した設備に加え、セキユリテイーも行き届いていて、安心できる環境である印象を受けました。

整備された教育環境の下、専門性を高める面と、学部学科の枠を超えて交流が深められる学びの場の提供など、総合大学である強みを生かしている点が見え、こうした環境の中で結果として高い就職率と、一般企業だけでなく教員や公務員の合格者も高く、「資格と就職に強い大学」であることが納得できました。また、専門スタッフが入学直後からきめ細やかな個別指導を実施している「キャリアセンター」も見学。香川県と就職支援協定を結ぶなど、Uターン就職にも力を入れていました。

学食で昼食をいただき、学生スタッフの案内で施設見学をしながら、様々な話を聞くことができました。スタッフの中には香川県出身の学生がいて、大学を選んだ理由、将来の希望、親元を離れてからの親への思いなどを素直に語ってくれて、日々頑張っている様子が温かな気持ちになれました。



関西学院大学

スパニッシュ・ミッション・スタイルの建築様式で統一された美しいキャンパスと広大な中央芝生の解放的な空間にまず引き込まれました。学生によるプレゼンテーションは、中学の頃からのこの大学を目指し、英語を意識して学んできた話や留学・ボランティア・アルバイト等充実した学生生活の志の高さに感銘を受けました。



また、グローバル化が進む社会で活躍するために欠かせない「主体性」「タフネス」「多様性」などを養う『ダブルチャレンジ制度』は、所属学部の学びに加えて、留学や海外体験・副専攻の取り組みなど、世界を見据えて支援をしている大学であると感じました。

神戸電子専門学校

同郷（三野町出身）である理事長の優しさ溢れるお話に、まず親近感を覚えました。

今や「電子」だけでなく、様々な多彩な分野に対応し、総合専門学校の活躍をベースに各業界や企業との密接な連携もあり、伝統の強みを感じました。さらに教職員の熱意と丁寧なサポート力で就職をバックアップし、高い就職率につながっていることが説明の中から翌理解できました。見学では、各種楽器類を使用して

多様な音源の収録に対応できる「レコーディングスタジオ」や「HTVive」を着用してバーチャルリアリティを体験するなどの、普段見ることのできない充実した施設・設備はワクワク感満載でした。

流通科学大学

ダイエー創始者である中内 功氏が創設した大学。商学・経済学・経営学に加え、製品開発から宣伝・消費者の心理まで、広大な領域を持つたさまざまな学問分野のある、他大とは特化した実学志向の大学でした。

兵庫県で唯一のマーケティング学科があり、「売れる仕組み」を考え、生み出した商品を「流通・物流」する。多数の企業や自治体・団体と連携した独自のプログラムを実施したアクティブラーニングを実践している点は興味深いものでした。

「USJの成長にマーケティングあり！」の模擬授業を身近に内容を確認できる教材により分析するなどの学びに少しだけ触れることができ、貴重な体験ができました。



第23回大学・専門学校訪問研修会報告	1
PTA活動紹介	2
高松中央高校、盲学校	
PTA NEWS	3

平成29年度主要行事予定案	4
全国規模の大会で優秀な成果を収めた生徒の表彰	4
高校生総合保障制度	4



P T A 活動紹介

高松中央
高校

本校は明治32年に創設され、私立高校としては高松市内で最も古い歴史をもっています。6階建ての校舎や体育館・武

道場、校外運動施設などの恵まれた環境の中で、国公立・有名私立大学への現役合格を目指す特別進学コースや部活動との両立がかなう総合進学コース、資格取得や社会人としてのスキルを身につける商業科など一人一人の個性を伸ばすべく、私学ならではの特色ある教育が行われています。

中央高校という名の通り、高松の中心市街地からほど近く、国道11号線に面している好立地のため市内のみならず近隣の郡市からも多数の生徒が通学しています。

そのためか保護者同士の関係が希薄な一面もあり、PTAとしての活動は活発には行われていませんでした。しかし3年前、子供たちのために協力できることを見つけよう！という意欲的な役員の方々に後押しされ、まずは文化祭でのPTAバザーに取り組み事に



今後も研修旅行など新たな取り組みを計画し、活発な活動を通じて会員が交流を深め、互いに学び合うことで親として人として成長し、子供たちにとって実りある高校生活を送る環境づくりのお手伝いをしていきたいと思っています。



竹内昌彦氏講演会

初めての試みだったので、どのような反響があるか不安もありましたが、参加協力してくださった会員の中から『学校という集団生活の中で家庭とは違う子供の姿を見る事ができてよかったです。』『保護者同士も親しくなれ、子供の嬉しい声を知ることができた。』などの嬉しい声もあがり、さらに前向きにチャレンジする力になりました。昨年度はPTA新聞第1号の発行、今年度はPTA主催の講演会開催など年々活動の場を広げることができています。

盲学校

盲学校は、明治41年に開校した、香川県で唯一の目が見えない方、目が見えない方のための特別支援学校です。本校

には幼稚部、小学部、中学部、高等部があり、幼児児童生徒は、教科学習の他に点字の習得や白杖歩行など、個々に必要な自立活動に取り組んでいます。また、高等部には普通科・保健医療科・専攻科・理療科があり、理療科ではあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の資格取得に向けた職業教育が行われ、成人の方も学んでいます。全校で29名という少人数の学校で、アットホームな雰囲気の中、一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばす教育活動を行なっています。

中・高等部の生徒は、学習の他に、部活動にも打ち込んでいます。卓球部のサ



ウンドテニス プルテニスは選手がアイマスクをして行います。鉛玉の

鳴るピン球を卓球台の上に転がしてネットの下を通しラケットで打ち合います。選手は打球音や転がって来る音を聴いてプレーします。練習の努力が報われて、中国・四国地区盲学校体育大会で毎年のように団体戦、個人戦で優勝しています。また、野球部は伝統あるチームで、過去に3回全国優勝を果たしました。グラ

ドソフトボール（盲人野球）ではピッチャーがボールを地面に転がしバッターがバットで打ちます。転がって来るボールを打つのはかなりの技術が必要です。また、ピッチャーは必ずアイシールドを着けた選手が行います。卓球部も野球部も集中力と反射能力が要求されるスポーツです。

PTA活動としては、体育祭PTA種目、ベルマークの回収・整理作業、親睦会、研修会、文化祭保護者バザー等を行っています。今年、文化祭で初めてうどんの販売をしました。どうなるかと少し不安もありましたが、うどん屋さんをしている保護者の指導の下、道具を準備したり、うどんをさばいたり、出汁や薬味をかけたたりして和気あいあいと楽しいバザーができました。

毎年、3月18日の「点字ブロックの日」には全校生徒に保護者も加わって街頭に立ち、メッセージ入りティッシュを配りながら、点字ブロックの大切さや必要性を呼びかけています。視覚に障害のある子どもたちが社会の中で生活しやすい環境を整えていくために、今後も啓発活動を続けていきたいと思っています。



PTA NEWS

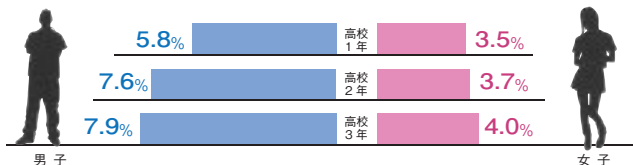
～全国高P連より～
薬物乱用から子どもを守る家庭の役割について

(薬物乱用防止パンフレットより抜粋)

● **子どもの意識** ～ 意外な落とし穴 ～

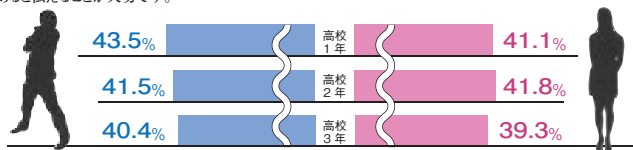
覚醒剤などの薬物を使うことを「個人の自由」と考えている高校生割合

文部科学省が平成24年に行った薬物等に対する意識調査では、薬物を使用することを「他人に迷惑をかけるので、使うかどうかは個人の自由である」と回答した高校生は学年が上がるにつれて高くなり、高校3年生男子では7.9%います。薬物乱用は自分で責任をもてば許されるという行為ではないことを明確に伝える必要があります。



薬物乱用の害について誤った認識をもっている高校生の割合

覚醒剤などの薬物を使った場合、1回使っただけでも、死亡することがあることを「知らない」と回答した高校生は、男女ともに約4割もいます。1回使っただけでも、異常に興奮したり、やる気なくなったりすることは理解していても、死に至ることの理解には達していないようです。保護者からも薬物乱用は1回でも死に至ることがある大変危険な行為であると伝えることが大切です。



巧みな誘い文句

薬物乱用の体験がある子どもたちの声

- 「最高の気分が味わえる」
- 「一度だけなら大丈夫」
- 「やめようと思えば、いつでもやめられる」
- 「やっているのは君だけじゃないよ」
- 「お金はこの次でいいよ」
- 「ダイエットに効く」
- 「身近にシンナーがあったので、好奇心もあって」
- 「退屈で退屈で、死ぬほどイヤだったから」
- 「学校でも夜会でも相手にされなかつた」
- 「家族関係がうまくいかなかったので「シャブ」をやった」
- 「先輩から誘われ、一度くらいならと思った」
- 「親から虐待を受けた」



● **逸脱行動の誘惑に強い家庭を作る**

子どもたちの周囲には、誘惑に満ちた世界が広がっています。ふだんから薬物乱用だけでなく、様々な逸脱行動のリスクを想定して、そのような行動をとりにくい家庭環境をつくるのが大切です。

1 あなた自身が模範となり、例となる

保護者自身が一人の社会人として子どもたちから信頼される行動をすることが大切です、行動が子どもの目にどのように映っているか、意識しましょう。

2 子どもの人格を尊重し、敬意をもって接する

子どもは一人ひとりが親とは別個の存在。まずは子どもの人格や価値観を受け入れて対等な人間同士として接することが大切です。頭ごなしに自分の価値観を押し付けたりしないようにしましょう。

3 家族同士のコミュニケーションを活発にする

親同士、子ども同士、親子間でいつでも話せる雰囲気づくりに努めましょう。まずは先入観や思い込みなしに、子どもの語るひとと言ひと言にじっくり耳を傾けましょう。

4 健康で創造的な活動に取り組む

親自身が人間関係を広げ、視野を広げましょう。時にはレクリエーションや地域行事に参加するなど、子どもと一緒に作業したり周囲の様々な大人と交流したりする機会をつくりましょう。

～高P連より～
自転車運転交通ルール・マナーについて

自転車安全利用五則を守りましょう。

1 自転車は、車道が原則、歩道は例外

道路交通法上、自転車は軽車両と位置付けられています。したがって、歩道と車道の区別があるところは車道通行が原則です。



2 車道は左側を通行

自転車は、道路の左端に寄って通行しなければなりません。



3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

歩道では、すぐに停車できる速度で、歩行者の通行を妨げる場合は一時停止しなければなりません。



4 安全ルールを守る

◆ 飲酒運転



◆ 二人乗り



◆ 並進の禁止



◆ 夜間はライトを点灯



◆ 信号遵守



◆ 交差点での一時停止・安全確認



5 子どもはヘルメットを着用

児童・幼児の保護責任者は、児童・幼児に乗車用ヘルメットをかぶらせるようにしましょう。



自転車運転者講習制度

自転車運転中に危険なルール違反（危険行為）を繰り返した人に「自転車運転者講習」の受講が命じられます。

*講習の対象となる「危険行為」とは、酒酔い運転、信号無視、一時不停止、右側通行など

平成29年度 主要行事予定案

第59回中国・四国地区 高等学校PTA連合会大会

山口
大会

- 期 日 平成29年7月14日(金)
- 会 場 海峡メッセ下関(下関市)

★事務局では、「香川県高P連プラン」(交通・宿泊等)を企画、ご案内いたします。

第67回 全国高等学校PTA連合会大会

静岡
大会

- 期 日 平成29年8月23日(水)～25日(金)
- 会 場 静岡県小笠山総合運動公園エコパ
静岡アリーナほか(袋井市・静岡市・浜松市)

★事務局では、「香川県高P連プラン」(交通・宿泊等)を企画、ご案内いたします。

第24回 大学・専門学校訪問研修会

京都
方面

- 期 日 平成29年10月20日(金)・21日(土)
- 訪問先 未定(京都の大学・専門学校)

★訪問先は8月中旬までに決定。決定次第ご案内いたします。

- 5月30日(火) ●第1回定例理事会(高P連・振興会)
- 6月9日(水) ●PTA活動推進功労者表彰式・高P連総会 並びに教育振興会定時評議員会
- 7月14日(金) ●第59回中国・四国地区高P連大会山口大会
- 7月24日(月) ●PTA会長等研修講演会

演題：「社会と協働して進めるキャリア教育
～社会が求める資質・能力～」
講師：清川メッキ工業株式会社(福井県)
専務取締役 清川卓二氏

- 7月24日(月) ●第2回定例理事会(高P連・振興会)
- 8月23日(水) ●第67回全国高P連大会静岡大会
～25日(金)
- 10月20日(金) ●第24回大学・専門学校訪問研修会
・21日(土)
- 2月16日(金) ●第3回定例理事会(高P連・振興会)

お知らせ

山口大会・静岡大会(第4分科会)において、本県より県立高瀬高校が次のとおり発表されます。

【家庭教育とPTA】

「学校と繋がり、子どもと繋がる」

～学校とともに育む人間力～

香川県立高瀬高等学校 PTA 会長 矢野 智昭 氏

高P連よりご案内

<2017年2月現在の内容です>

高校生総合保障制度 平成29年度募集について

県高P連が推薦している当保障制度は、24時間のケガ・病気の補償はもとより、期せずして高校生が自転車事故などの加害者となってしまった場合の賠償金も補償されます。自転車事故や扶養者の不慮の事故などで直近3年間では数千万円の保険金の支払いがあり、当保障制度ご加入により子どもたちやご家族の経済的・精神的苦痛を少しでも和らげることができていると思っています。是非ともこの機会にご加入をご検討いただけますようお願い申し上げます。

香川県高等学校PTA連合会推薦 **高校生総合保障制度**

一ご加入手続きのご案内一

パンフレット配布スケジュール

在校生は、終業式または始業式など、新入学生は、合格者召集日などで配布されます。

第一次募集締切 **平成29年3月31日(金)**

補償(保険)期間 平成29年4月1日(土)より1年間

※卒業まで自動更新

【更新について】

本制度は1年ごとの自動更新となり、毎年更新案内にてお知らせしております。また加入者数による団体割引等を適用しておりますので、加入者数の増減や保険金支払実績等に応じて割引率が変わり、補償金額(保険金額)・掛金(保険料)が変更となる場合がございます。変更後の補償金額(保険金額)・掛金(保険料)は更新案内にてご案内いたします。



〈制度引受保険会社〉
AIU損害保険株式会社
高松支店 TEL.087-821-8031

AIU 保険 香川県高松市鷹屋町8-1
富士火災高松ビル4F

〈制度に関するお問合わせ先 取扱代理店〉
(有)アワード
高松市出作町305-2 TEL:087-888-6131
TMG(トータルマネジメントグループ)
高松市円座町510-5 101 TEL:087-813-5808
(株)アイネクス
高松市木太町1130-3 アイネクスビル2F TEL:087-861-1177
A-000721 (2018-03)

全国規模の大会で優秀な成果を収めた生徒の表彰

(平成28年2月1日～平成29年1月31日現在)

おめでとうございます!

〈第11回高校生ロボットアメリカンフットボール全国大会 ロボット部〉

優勝

高松工芸高校
機械科3年 佐野 航汰さん
電気科3年 大井健太郎さん
清水 克哉さん
電気科2年 竹内 海人さん
谷本 衛亮さん

〈第9回書道パフォーマンス甲子園〉

優勝

高松商業高校 書道部

〈第28回「森と湖のある風景画コンクール」〉

金賞(国土交通大臣賞)

高松工芸高校 デザイン科2年
横井春奈さん

〈第37回全商プログラミング・コンテスト〉

最優秀賞

坂出商業高校ビジネススクール
コンピュータ部門

〈第23回全国高校デザイン選手権大会〉

優勝(文部科学大臣賞)

高松工芸高校 デザイン科3年
川村 聖さん 橋本 璃沙さん
溝口亜梨紗さん

〈平成29年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール〉

環境大臣賞

高松工芸高校 美術科3年
福井智恵美さん

〈ジャパンマイコンカーラリー2017全国大会 Basic Class〉

優勝

高松工芸高校 機械科2年
大野 椋太郎さん

一般財団法人香川県高等学校教育振興会公益目的事業(助成事業)